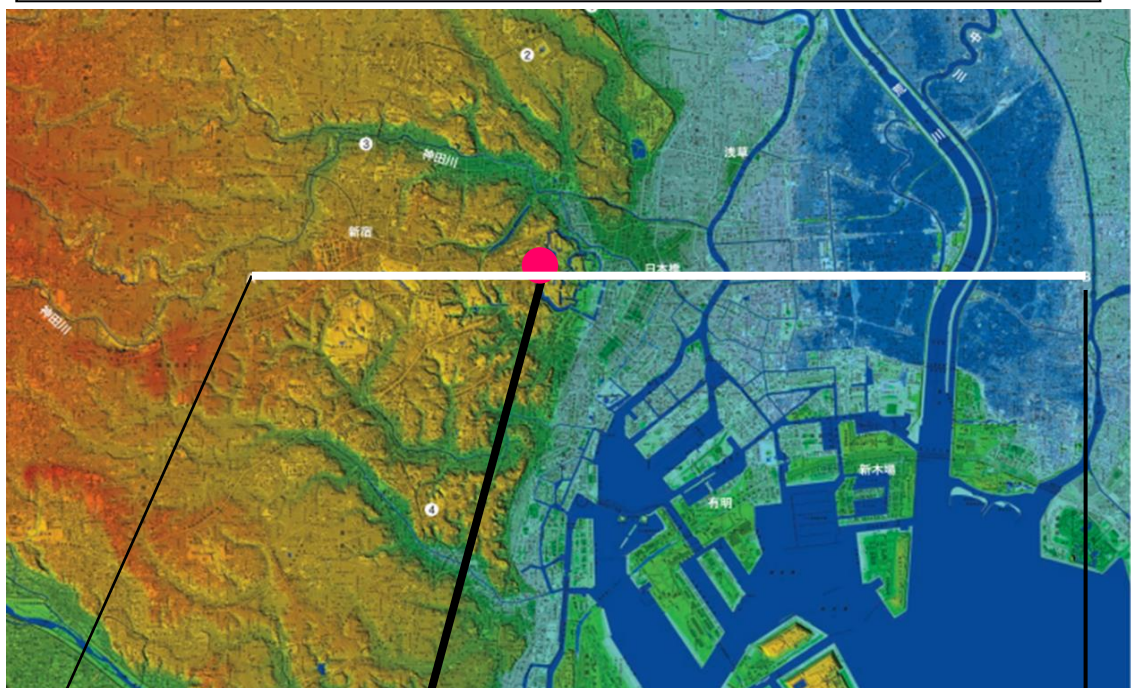
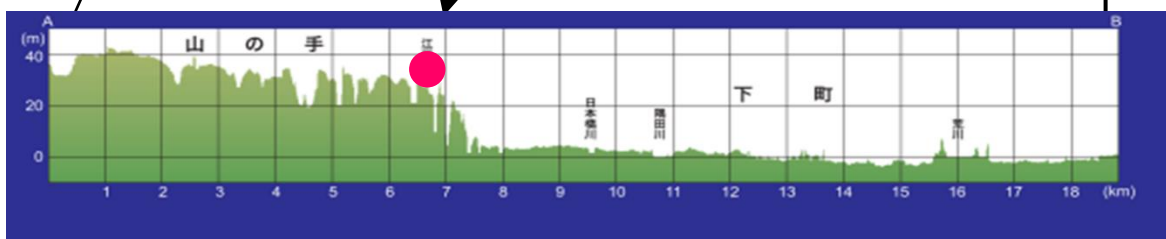




地質図：濃い緑は 20m～40mの台地で、水色は 0m～5m程の低地（昔は湿地帯）
黒丸は皇居（江戸城）で 20m強のやや低い台地になっている ピンクは埋立地



標高
40m
20m
0m



現在の東京 上の地質図の断面図が下の図になります。下の断面図・・赤丸が皇居（江戸城）
左側は山の手エリア幾つもの谷が刻まれた標高 40m～20mの台地、
右側は下町エリア、元の大湿地帯で標高は 0m地帯となっている（一部マイナスの所あり）
この様に、江戸城は三方向が海と湿地に囲まれ、西側の台地には何本も深い谷が刻まれていて
攻めるのにはとても厄介な場所に城は造られた。